

一骨肉腫と闘う猫 あーちゃんー

あーちゃんの右頬に、小豆大のしこりを見つけ、その後、病院で針生検試験切除を経て、骨肉腫と診断されました。

手足にできたものとは違い手術をするも再発してしまい、余命宣告を受け獣医さんから安楽死をすすめられる状態で、腫瘍がさらに大きくなり続け口の中にも干渉しはじめ、食事もできない状態になってしまいました。

腫瘍からの出血もあり、保護主からの紹介で、どうぶつ気功院にて施療をすることにしました。

治療から帰宅した後、大きな声で鳴き、食事を摂れるようになりました。

その後も、気功による施療を続け、余命宣告された時期から1年たっても食欲旺盛で、獣医からもおるといわれるほど自然な経過で、1日でも長く元気な姿を見せてくれることを願っています。